



静小だより

みがきかがやく静小の子ども
「知」よく考える子
「徳」思いやりのある子
「体」たくましい子

「学校」「家庭」「地域」すべての場で 健全な子どもの育成を めざしましょう。

子供たちの応援団として ~学校・家庭ができること~ 校長 小泉卓真

慌ただしい年の瀬を迎え、寒さも一段と厳しくなりました。いよいよ今日で2学期が終わります。

コロナ禍により様々な行事が中止や縮小となった2学期でした。しかし、できない理由を感染症のためとひとくくりにするのではなく、この状況だからこそ「**できることは何だろう**」「**どうすればできるだろう**」と発想を変え前向きに捉え、有意義で少しでも思い出に残る学校生活となるよう、職員全員で考えてまいりました。1人1台のタブレット端末使用など子供たちの学習環境も変わりつつあります。さくらメールの活用や学校ホームページの新規開設など保護者の方々への通信手段のバリエーションも増やしました。ただ、様々な制限を受けた中で過ごしてきた学校生活に子供たちのストレスも多かったものと感じています。また、保護者の皆様にもコロナ対応で色々とお心痛いただきました。今後も感染対策を行いながら、新たな取組を模索しできることをしっかり行っていきたいと思います。

さて、明日から冬休み。家庭が生活の中心となり、子供とふれ合う時間も増えることでしょう。そこで、この冬休みには、**家庭での笑顔と子供との会話や声かけ**を意識してほしいと思います。

ドイツの文豪ゲーテは「人間の最大の罪は不機嫌である」という言葉を残しましたが、**笑顔のあるふれる家庭は**、子供の心を落ち着かせます。そして、心の落ち着きは子供のいろいろな力を伸ばす土台となります。

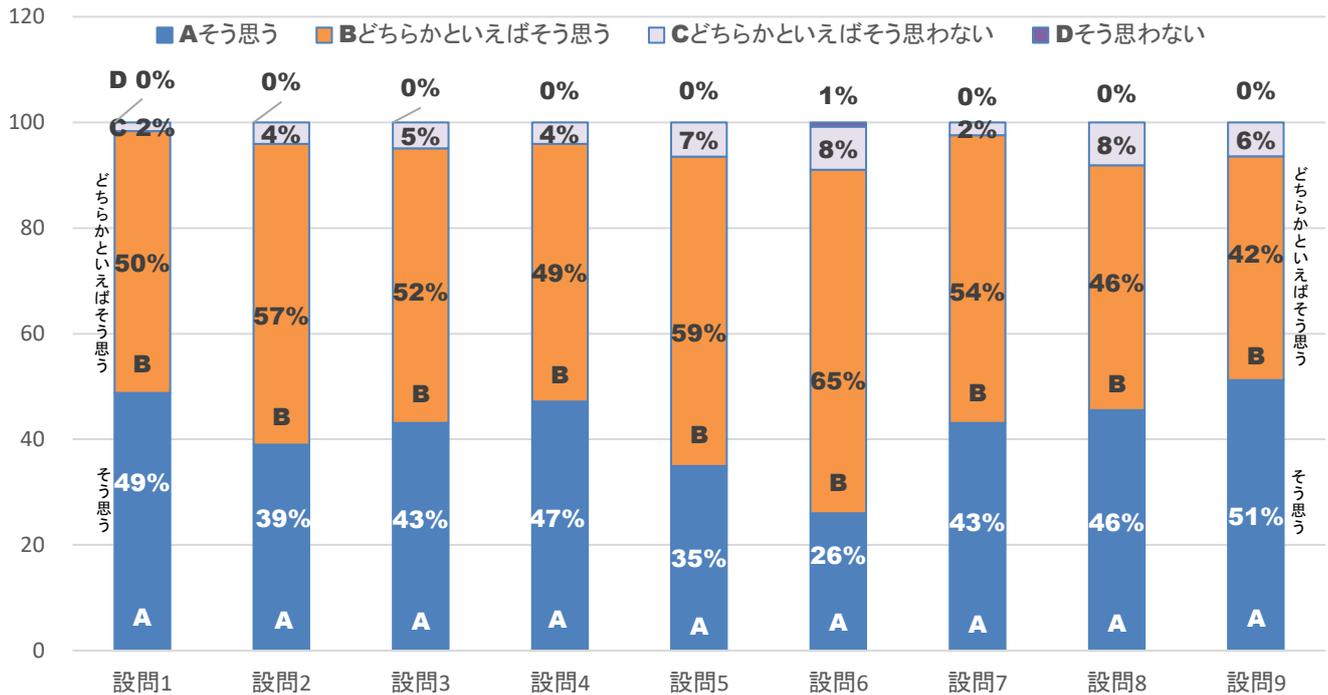
会話もそうです。**親子の楽しい会話は**、心と心の架け橋となります。さらに、会話を通し子供は社会の常識や世間のことを学び、価値観を身に付けていきます。また、親子関係も一つの間人間関係ですから、子供は親子の会話から人間関係も学んでいきます。親子は友達ではなく、大人と子どもの違いを教える関係でもあるからです。

また、子供への期待など、親の考えも話してあげてください。親の思いを伝えるためには**子供たちの励みになる声かけ**が大切です。「あと少し、がんばろう」「気にしなくても大丈夫だよ」と言った**励ましの言葉**、「上手になったね」「がんばったからできたんだね」と言った**認める言葉**、「その気持ちわかるよ」と言った**共感する言葉**、「本当にありがとう」「あなたのおかげで〇〇できたよ」と言った**感謝の言葉**。これらは、言われて安心し元気とやる気が出る言葉です。ひとつの言葉で心が救われ明るくなった経験は誰もがもっているでしょう。

今年度も残り3か月となりました。5月中旬からの分散登校がスタートした頃は、皆が「この先どうなっていくのだろう」と不安に感じるが多かったと思います。現時点でも感染状況を見ると安心はできません。しかし、私達大人は、こんな時こそ子供に笑顔で接し、子供の声に耳を傾け、励ましの言葉をかけ続けられる「**子供たちの応援団**」でありたいと思います。結びに当たり、保護者・地域の皆様方のご理解とご支援に、心からお礼と感謝を申し上げます。良いお年をお迎えください。



学校教育に関する保護者アンケートA結果【回答率92%：133家庭中122家庭】



いますか。

児童の笑顔・元気・やる気があふれ、安心して通える学校であると思

いますか。

児童の「学力向上」「豊かな心の育成」「たくましい心と体の育成」に

思いますか。

学校は、地域や関係機関等と連携した教育活動の推進に努めていると

学校は、学年や学校全体で児童の指導にあたっていると思いますか。

と思いますか。

学校は、一人一人の児童の気持ちを大切に活動や対応を行ってい

思いますか

学校は、災害教育や安全教育等、危機管理に対する対応と指導に努め

ていると思いますか。

学校は、家庭と連携を深めるよう努めていると思いますか。

すく説明していると思いますか。

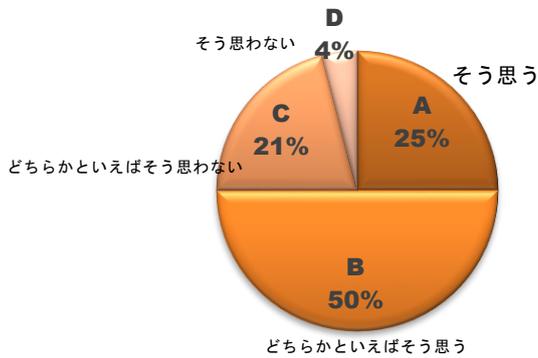
学校は、教育方針等を学校だよりやさくらメール、面談等でわかりや

お忙しい中アンケートにお答えいただきありがとうございました。今回のアンケートは初めてさくらメールを利用しました。回答率の高さに驚き、また、大変うれしく思っています。この結果をもとに、教育活動の改善と次年度の教育方針につなげ、今後お知らせしていきたいと思ひます。また、設問5・6・8については、C・Dの回答が減少するよう、特に重点的に改善を図っていきます。今後とも保護者の皆様のお力添えをよろしくお願ひいたします。

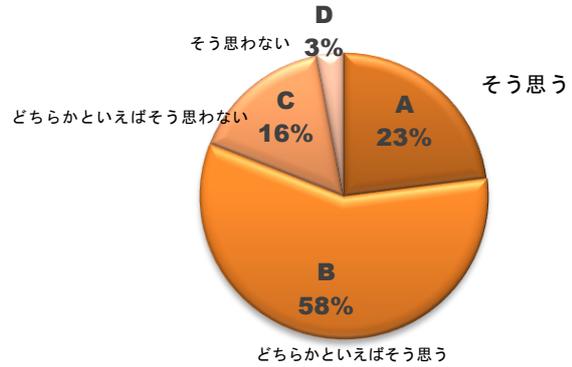
お子さんに関する保護者アンケート B 結果【回答率 88% 175 名中 154 名】

A そう思う B どちらかといえばそう思う C どちらかといえばそう思わない D そう思わない

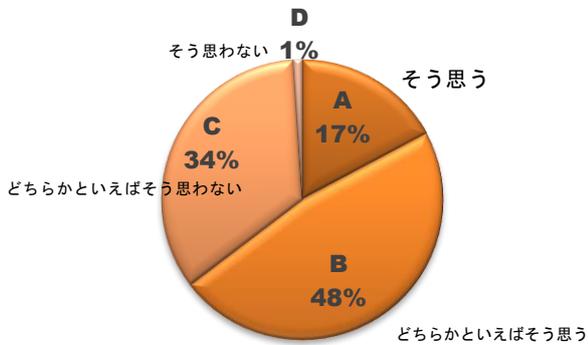
設問1 お子さんは、学習に意欲的で粘り強く取り組んでいると思いますか。



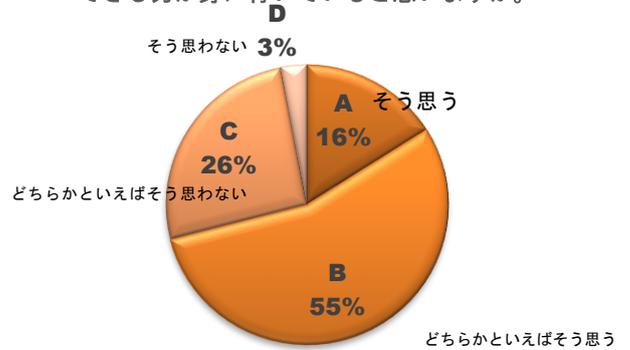
設問2 お子さんは、基礎的・基本的な学習内容が身に付いていると思いますか。



設問3 お子さんは、相手の話をしっかりと聞くことが身に付いていると思いますか。

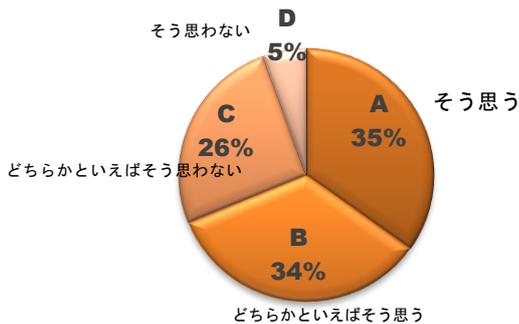


設問4 お子さんは、聞かれたことに対して返事や返答ができる力が身に付いていると思いますか。

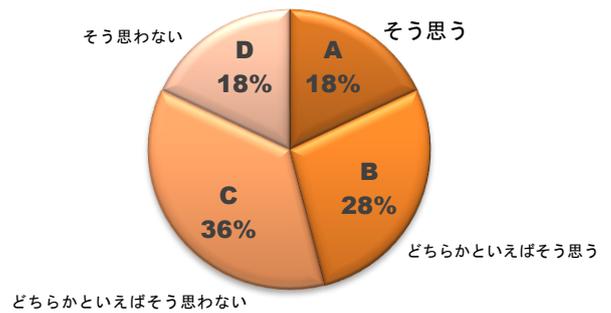


設問5 お子さんは、家で学習する習慣が身に付いていると思いますか。

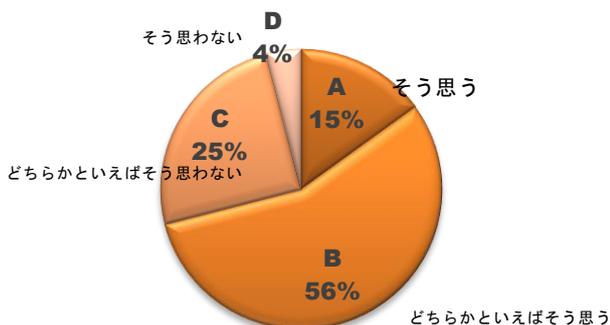
【家庭学習目標時間・学年×10分】



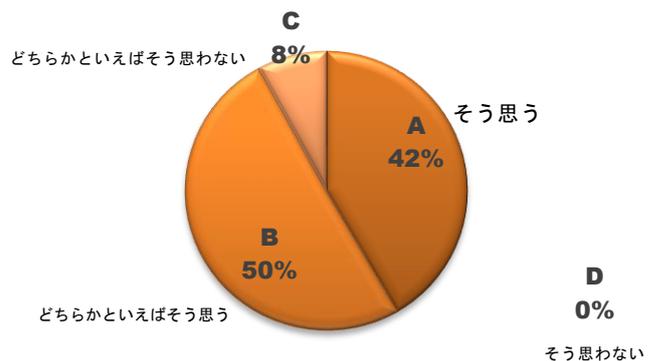
設問6 お子さんは、本に興味をもち、進んで読書をしていると思いますか。



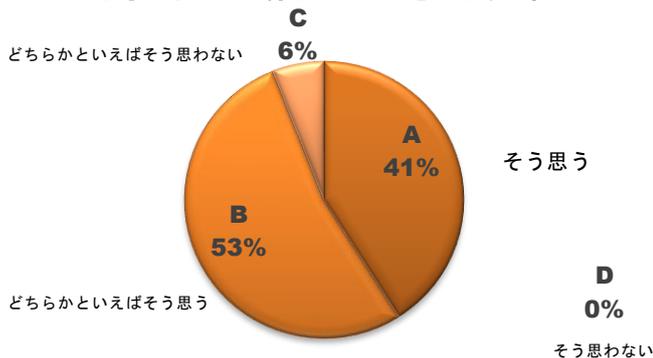
設問7 お子さんは、挨拶や返事の習慣、正しい言葉遣いをすることが身に付いていると思いますか。



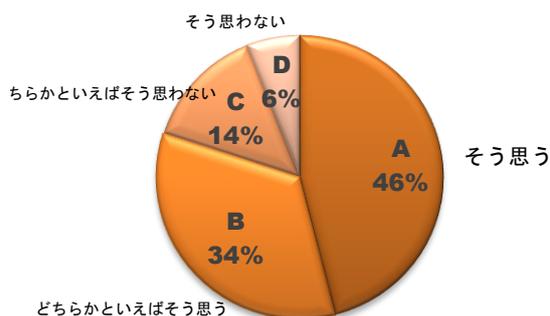
設問8 お子さんは、思いやりのある明るい子どもに育っていると思いますか。



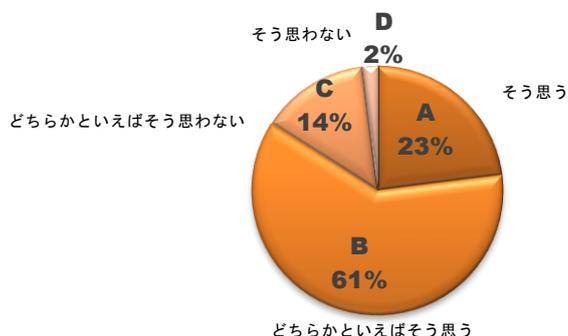
設問9 お子さんは、善悪の判断をし社会のルールやマナーを守る子どもに育っていると思いますか。



設問10 お子さんは、元気よく進んで体を動かす子どもに育っていると思いますか。



設問11 お子さんは、健康や日常生活における生活のしかたを考え、それらにもとづき生活しようとする子どもに育っていると思いますか。



今回の結果を受け、学習への意欲や家庭学習の定着率アップに向けて、ますます家庭と連携した取組をすすめていけるよう改善が必要だと感じました。読書の楽しさ、本の世界に入り込むおもしろさは、実感して初めて気づくものです。学校でも、本の紹介や、いつでも手に取り読むことができる環境づくりを継続していきます。次回は、Aがもっと増え、お子さんの自信につながる結果になるよう、家庭や地域と連携していきたいと思います。これからもご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

タブレットを持ち帰ります

児童用のタブレットが届きました。授業での使用は数時間ですが、本日児童全員がタブレットを持ち帰ります。今回持ち帰る目的は、覚えることではなく「慣れること」です。学習したことを思い出しながらご家庭でタブレットを触り、できそうなことにどんどんチャレンジしてください。また、使用についてはたくさんの注意事項があります。学校でも指導をしましたが、お子様と一緒に「新ひだか町 GIGA スクール構想」「端末家庭活用ガイドライン」「活用のルール」(3枚ホチキス止め)を再度確認をしていただき、各ご家庭でのルールも決めたいうえで、安全に使用してください。

●充電について

付属の充電コードは、タブレット用保管庫に固定されているため、はずすことができず、持ち帰られません。今回はフル充電にした状態でタブレットを持ち帰り、充電がなくなるまでの間自宅で使用することにします。今後、自宅での充電方法について検討しますのでご了承ください。また、教育委員会に確認したところ自宅にある充電機器でも代用できる場合があるそうです。差込口は【USB タイプ C】という種類で、ひとつはアンドロイドの携帯電話の充電コード。100均でも購入できるものですが、学校で試したところ純正の充電コードに比べ、時間がかかりました。もうひとつは、ゲーム機「任天堂スイッチ」の充電器。同じタイプだそうです。他にもあるかもしれません。

●インターネット環境がないご家庭へ

自宅でネット環境がなく、タブレットが使えないご家庭は、冬休み中に学校へ来て体験することも可能です。来年 **1月7日(木)と8日(金)の2日間、午前10:00~12:00**の間、会議室を開放します。ご来校の際には**タブレットを持参し、必ず保護者同伴**でお越しください。